

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月18日

計画の名称	三田市における循環のみちの実現(2)												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	三田市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	43	A	43	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	効率的な事業を実施するため、施設統合計画を策定する。(統合計画を1箇所策定する。)			
	効率的な事業を実施するための施設統合 施設統合事業実施数(1箇所)	0箇所	0箇所	1箇所
2	下水道処理人口普及率を87%(H27)から89%(H31)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率(%) 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)(114,117人)	87%	89%	89%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三田市	直接	三田市	ポンプ場	新設	効率的な事業実施のための施設統合	工事(1施設)	三田市						8	-			
	A07-002	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(汚水)	新設	未普及解消下水道整備事業	汚水管 200 L=94m	三田市						18	-			
	A07-003	下水道	一般	三田市	直接	三田市	ポンプ場	新設	効率的な事業実施のための施設統合	工事(1施設)	三田市						17	-			
											小計						43				
											合計						43				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 課内審査会議	事後評価の実施時期 令和3年8月
	公表の方法 市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	施設統合計画に基づき、平成29～30年度において施設統合工事の詳細設計を実施。令和元年度より施設統合工事に着手し、令和3年度完了予定である。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き施設統合工事を進め、令和3年度内の完了を目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	1箇所	当初、2年の工事期間を見込んでいたが、詳細設計の結果、3箇年の工事期間として事業計画を延伸することとなったため。
	最終実績値	0箇所	
2	最終目標値	89%	施設統合事業計画の延伸による。
	最終実績値	88%	